

石橋 江里紗

高5 2期

登美丘高校教員



私は登美丘高校に入学する前、学校は好きではありませんでした。そのため、高校生活にもそこまで期待を持つことはできずにいたのです。

しかし、登美丘高校の入学式当日からそれまでの私の学校のイメージは変わりました。登美丘高校では生徒みんながのびのびしていて、楽しいことは全力で楽しみ、勉強も頑張り、先生も一緒に行事を楽しんでいました。

そんな高校に入って、私もどんどん学校が好きになり、夏休み等の長期休暇で学校に来られなくなるのが寂しいと思うほどになりました。大学生になり、就職して社会人になっても、高校時代が人生で一番楽しかったなと今でも思います。

私が教職という職業に就きたいと思ったのはまさに高校生のときで、登美丘高校の生徒でなければ今の場にはいなかったかもしれません。とは言いつつ、大学を卒業後は一度民間企業に就職したり、その後中学校や私学高校で講師をしたりと、教員採用試験を受けたのはしばらく後になりました。でも、決してその選択に後悔はありません。いろいろなことに挑戦して、いろいろな経験をしてみたい、と前向きな気持ちを持つことができたのは、やはり高校生の頃の経験が大きいです。

100周年という大きな節目を迎える登美丘高校ですが、これから先何年もたくさんの生徒たちの笑顔を見られるように、私も教員としてお手伝いしていきたいと思っています。

■プロフィール

2004年3月 登美丘高校卒業

2019年4月 大阪府立登美丘高等学校 教諭として赴任